

令和08年度 市単独事業

設計書

市道繁昌谷郷線ほか 点々補修工事（総価契約単価取決 （当初設計）

工事番号 加建土工第552号

路線名等 市道繁昌谷郷線ほか

工事箇所 加西市内

工 種 道路維持

建設部土木課

工 事 費				概 要	
	実 施 (前回変更)	今 回 変 更		増 減 額	
設 計 額 (内消費税額)	円 (円)	円 (円)		円 (円)	
請 負 額 (内消費税額)	円 (円)	円 (円)		円 (円)	
執行方法	請負	施 工 日 数 または 施 工 期 限	令和9年3月19日限り		
(起工理由) 					

【当初】

アスファルト舗装工	A=1050m ²
区画線工	L=250m

総括情報表

単価適用年月日	00-08. 08. 01 (0)		
	今 回	前 回	
工種区分（公共） 施工地域区分 前払区分 契約保証費用 週休2日補正	11 道路維持 32 一般交通影響有り（2）－1 01 補正あり 1.05 01 計上する 05 対象外		

工事費内訳書

頁0-0002/0034

費目・工種・種別・細目		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
道路修繕											
舗装工											
路床安定処理工											
安定処理											
安定処理 ; (バックホ) 施工箇所->路床 混合深さ->1m以下 固化材使用量 = 1.5 t / 100m2										施工 第0 -0001号内訳表	
		100		m2							
舗装打換え工											
舗装版切断											
舗装版切断 (アスファルト舗装版) As舗装版厚->15cm以下										施工 第0 -0002号内訳表	
		50		m							

工事費内訳書

頁0-0003/0034

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎						
舗装版破碎(アスファルト舗装版) ; 障害->無し ; 撤去厚->15cm以下	650	m2				施工 第0 -0003号内訳表
殻運搬						
殻運搬 舗装版破碎 ; D I D区間無し L =3.5km以下	36	m3				施工 第0 -0004号内訳表
殻処分						
処分費 アスファルト殻 ; 投棄量 3 6 m3	1	式				施工 第0 -0005号内訳表
下層路盤						
不陸整正 補足材料->有り (28mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40	50	m2				施工 第0 -0006号内訳表
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚->1 5 0 mm 1層施工 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40	50	m2				施工 第0 -0007号内訳表

工事費内訳書

頁0-0004/0034

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
上層路盤						
上層路盤(車道・路肩部) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40 t = 1 0 0 mm	50	m2				施工 第0 -0008号内訳表
基層						
基層(車道・路肩部) t = 5 0 mm 粗粒度アスコン[再] (20) ; (2. 35)	100	m2				施工 第0 -0009号内訳表
表層						
表層(車道・路肩部) t = 5 0 mm 密粒度アスコン[再] (13) ; (2. 35)	700	m2				施工 第0 -0010号内訳表
表層(車道・路肩部) t = 5 0 mm 密粒度アスコン[再] (13) ; (2. 35)	300	m2				施工 第0 -0011号内訳表
表層(歩道部) t = 3 0 mm 細粒度アスコン[再] (13) ; (2. 15)	50	m2				施工 第0 -0012号内訳表
区画線工						

工事費内訳書

頁0-0005/0034

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線工						
溶融式区画線						
区画線設置 [溶融式] 実線 15cm t=1.5mm						
	200	m				施工 第0 -0013号内訳表
区画線設置 [溶融式] 破線 15cm t=1.5mm						
	50	m				施工 第0 -0016号内訳表
仮設工						
交通管理工						
交通誘導警備員						
交通誘導警備員 B						
	18	人日				施工 第0 -0019号内訳表
直接工事費計						

工事費内訳書

頁0-0006/0034

費目・工種・種別・細目		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
共通仮設費計											
共通仮設費率分											
					式						
純工事費計											
現場管理費											
					式						
工事原価計											
一般管理費等											
					式						
工事価格計											
消費税相当額											
					式						
総 計											

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考

積算単価算出表

安定処理

[規格1] 施工箇所→路床 混合深さ→1m以下

[規格2] 固化材使用量＝1．5 t /100m2

[摘要]

施工 第0 -0001号内訳表

頁0-0008/0034

1

m2

当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		バックホウ 山積0.5m3(平積0.4m3)2.9t吊 [クローラ型クレーン付] 超低騒音型・排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧式クローラ型クレーン付(2.9t) 山積0.5m3級			
	K2		タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8～20t			
	K3		振動ローラ(舗装用) 質量3～4t [搭乗コンバインド式] 排出ガス対策型含			振動ローラ(排出ガス対策型含) 搭乗式コンバインド型 3～4t			
	K								
	R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R2		普通作業員			普通作業員			
	R3		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R								
	Z1		セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1 t バック			セメント系固化材 特殊土用 フレコン			
	Z2		軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油			
	Z								
						計			

安定处理

[摘要]

頁0-0009/0034

[illegible]

積算単価算出表

舗装版切断(アスファルト舗装版)

施工 第0 -0002号内訳表

頁0-0010/0034

[規格1] As舗装版厚->15cm以下

[規格2]

[摘要]

1

m 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		コンクリートカッタ 切削深20cm級 [ハキューム式(超低騒音型)・湿式]				コンクリートカッタ [ハキューム式(超低騒音型)・湿式] 20cm級			
	K									
	R1		特殊作業員				特殊作業員			
	R2		土木一般世話役				土木一般世話役			
	R3		普通作業員				普通作業員			
	R									
	Z1		コンクリートカッタ(フレート) 径18インチ				舗装版切断 カッターフレート 径18インチ			
	Z2		ガソリン レギュラー スタンド				レギュラーガソリン スタンド			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
A	舗装版種別			=1		アスファルト舗装版				
B	アスファルト舗装版厚			=1		15cm以下				

積算単価算出表

舗装版破碎(アスファルト舗装版)

施工 第0 -0003号内訳表

頁0-0011/0034

[規格1]

[規格2] 撤去厚->15cm以下

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		バックホウ 山積0.45m3(平積0.35) [クローラ型後方超小旋回型] 超低騒音型・排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧クローラ後方超小旋回 山積0.45m3級			
	K								
	R1		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R2		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R3		普通作業員			普通作業員			
	R								
	Z1		軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油			
	Z								
						計			
	積算単価	=							
	A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版				
	B	障害等の有無	=1		無し				
	C	騒音振動対策	=1		不要				
	D	舗装版厚	=1		15cm以下				
	F	積込作業の有無	=1		有り				

殼運搬

[規格 2]

[摘要]

頁0-0012/0034

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

頁0-0013/0034

当り

[illegible]

積算単価算出表

不陸整正

[規格1] 補足材料->有り(28mm以上34mm未満)

[規格2] 粒調碎石 M-25, M-30, M-40

[摘要]

施工 第0 -0006号内訳表

頁0-0014/0034

1 m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		モータグレーダ 幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(2014年)]			モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型(2014年規制)] 3.1m			
	K2		ロートローラ 質量10～12 t [マダム] 排出ガス対策型含			ロートローラ(排出ガス対策型含) マダム 10～12t			
	K3		タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 13～14t			
	K								
	R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R2		普通作業員			普通作業員			
	R3		特殊作業員			特殊作業員			
	R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R								
	Z1		再生クラッシャー RC-40			粒調碎石 (0～25mm・0～30mm・0～40mm)			
	Z2		軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油			
	Z								

不陸整正

〔規格 2〕 粒調碎石 M-25, M-30, M-40

[摘要]

頁0-0015/0034

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

積算単価算出表

下層路盤(車道・路肩部)

[規格1] 全仕上り厚→150mm 1層施工

[規格2] 再生クラッシャーレン RC-30, RC-40

[摘要]

施工 第0 -0007号内訳表

頁0-0016/0034

1 m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		モータグレーダ 幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(2014年)]			モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型(2014年規制)] 3.1m			
	K2		ロードローラ 質量10～12 t [マダム] 排出ガス対策型含			ロードローラ(排出ガス対策型含) マダム 10～12t			
	K3		タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 13～14t			
	K								
	R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R2		普通作業員			普通作業員			
	R3		特殊作業員			特殊作業員			
	R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R								
	Z1		クラッシャーレン C-40 全厚t=150mm			再生切込砕石 (0～30mm・0～40mm)			
	Z2		軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油			
	Z								

下層路盤(車道・路肩部)

〔規格 2〕 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40

施工 第0 -0007号内訳表

頁0-0017/0034

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

上層路盤(車道・路肩部)

[規格 2] $t = 100 \text{ mm}$

[摘要]

頁0-0019/0034

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

積算単価算出表

基層(車道・路肩部)

[規格1] t = 5 0 mm

[規格2] 粗粒度アスコン[再](20)

[摘要]

施工 第0 -0009号内訳表

頁0-0020/0034

1 m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		アスファルトフィニッシャ 舗装幅1.4～3.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅1.4～3.0m			
	K2		振動ローラ(舗装用) 質量3～4t [搭乗コンバインド式] 排出ガス対策型含			振動ローラ(排出ガス対策型含) 搭乗式コンバインド型 3～4t			
	K3		タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 3～4t			
	K								
	R1		普通作業員			普通作業員			
	R2		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R3		特殊作業員			特殊作業員			
	R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R								
	Z1		再生粗粒度アスコン TOP20 t=50mm			再生粗粒度アスコン TOP20			
	Z2		アスファルト乳剤 PK-3 フライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3(フライムコート用)			
	Z3		軽油 バトロール給油			軽油 バトロール給油			

基層(車道・路肩部)

〔規格 2〕粗粒度アスコン〔再〕(20)

[摘要]

頁0-0021/0034

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

積算単価算出表

表層(車道・路肩部)

[規格1] t = 5 0 mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

[摘要]

施工 第0 -0010号内訳表

頁0-0022/0034

1 m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3～6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3～6.0m			
	K2		タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8～20t			
	K3		ロードローラ 質量10～12 t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロードローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10～12t			
	K								
	R1		普通作業員			普通作業員			
	R2		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R3		特殊作業員			特殊作業員			
	R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R								
	Z1		密粒度アスコン TOP20 t=50mm			再生密粒度アスコン TOP13			
	Z2		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3 (プライムコート用)			
	Z3		軽油 バトロール給油			軽油 バトロール給油			

表層(車道・路肩部)

〔規格 2〕 密粒度アスコン〔再〕(13)

[摘要]

頁0-0023/0034

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

積算単価算出表

表層(車道・路肩部)

施工 第0 -0011号内訳表

頁0-0024/0034

[規格1] t = 5 0 mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		アスファルトフィニッシャ 舗装幅1.4～3.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅1.4～3.0m			
	K2		振動ローラ(舗装用) 質量3～4t [搭乗コンバイント式] 排出ガス対策型含			振動ローラ(排出ガス対策型含) 搭乗式コンバイント型 3～4t			
	K3		タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 3～4t			
	K								
	R1		普通作業員			普通作業員			
	R2		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R3		特殊作業員			特殊作業員			
	R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R								
	Z1		密粒度アスコン TOP20 t=50mm			再生密粒度アスコン TOP13			
	Z2		アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用			アスファルト乳剤 PK-4(タックコート用)			
	Z3		軽油 バトロール給油			軽油 バトロール給油			

表層(車道・路肩部)

〔規格 2〕 密粒度アスコン〔再〕 (13)

施工 第0 -0011号内訳表

頁0-0025/0034

m2	当り
----	----

[illegible]

積算単価算出表

表層(歩道部)

[規格1] t = 30mm

[規格2] 細粒度アスコン[再](13)

[摘要]

施工 第0 -0012号内訳表

頁0-0026/0034

1 m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		アスファルトフィニッシュ 舗装幅1.4～3.0m [クローラ型]			アスファルトフィニッシュ [クローラ型] 1.4～3.0m			
	K2		振動ローラ(舗装用) 質量3～4t [搭乗コンバイント式] 排出ガス対策型含			振動ローラ(排出ガス対策型含) 搭乗式コンバイント型 3～4t			
	K								
	R1		普通作業員			普通作業員			
	R2		特殊作業員			特殊作業員			
	R3		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R								
	Z1		細粒度アスコン TOP13 t=40mm			再生細粒度アスコン TOP13			
	Z2		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3 (プライムコート用)			
	Z3		軽油 パトロール給油			軽油 パトロール給油			
	Z								

表層(歩道部)

〔規格 2〕 細粒度アスコン〔再〕 (13)

施工 第0 -0012号内訳表

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

頁0-0028/0034

1	m	当り
---	---	----

[illegible]

施工 第0 -0014号内訳表

頁0-0029/0034

[規格 1]

[規格 2]

[摘要]

1	m	当り
---	---	----

[illegible]

施工単価表

施工 第0 -0015号内訳表

頁0-0030/0034

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1]		[規格2]		[摘要]		1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				1
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				1
軽油 パトロール給油				L				1
諸雑費				%			#01	
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=1		実線15cm			
B 排水性舗装の補正			=1		一般舗装			
C 未供用区間の補正			=1		供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

頁0-0031/0034

1	m	当り
---	---	----

[illegible]

施工単価表

施工 第0 -0017号内訳表

頁0-0032/0034

区画線設置〔溶融式〕 機械・労務

[規格 1]

[規格 2]

[摘要]

m

当り

[illegible]

施工単価表

施工 第0 -0018号内訳表

頁0-0033/0034

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1]		[規格2]		[摘要]		1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				1
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				1
軽油 パトロール給油				L				1
諸雑費				%			#01	
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=5		破線15cm			
B 排水性舗装の補正			=1		一般舗装			
C 未供用区間の補正			=1		供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

施工 第0 -0019号内訳表

頁0-0034/0034

[規格 1]

[規格 2]

[摘要]

人目

当り

[illegible]

前設計
当初設計

数 量 総 括 表

工 事 名	市道繁昌谷郷線ほか 点々補修工事(総価契約単価取決)				事 業 区 分		
工 種・種 別	細 別	規 格		単位	数 量	摘 要	
本工事費							
道路修繕							
舗装工							
路床安定処理工							
安定処理	安定処理;バックホウ	1.5t/100m2 混合深さ1m以下	100.0	100.0	m2	100.0	深さ0.3m 50kg/m2
舗装打ち換え工							
舗装切断	舗装版切断(アスファルト舗装版)	舗装厚 15cm以下	50.0	50.0	m	50.0	
舗装版破碎	舗装版破碎(アスファルト舗装版)	舗装厚 15cm以下	650.0	650.0	m2	650.0	
殻運搬	殻運搬	舗装版破碎	$500*0.05+100*0.10+50*0.03=$	36.5	m3	36.0	
殻処分	処分費	As殻(破碎 t=15cm以下)	V=36m3	1.0	式	1.0	
下層路盤	不陸整正	補足材料有 M-30 平均厚t=2.8超え3.4cm未満	50.0	50.0	m2	50.0	
	下層路盤(車道・路肩部)	再生碎石 t=150mm	50.0	50.0	m2	50.0	
上層路盤	上層路盤(車道・路肩部)	粒調碎石M-30 t=100mm	50.0	50.0	m2	50.0	
基層	舗装工[粗粒度(再)20] (1.4m以上3.0m以下)	プライムコート t=50mm	100.0	100.0	m2	100.0	
表層	舗装工[密粒度(再)13] (3.0m超)	プライムコート t=50mm	700.0	700.0	m2	700.0	

前設計
当初設計

数量総括表

工 事 名	市道繁昌谷郷線ほか 点々補修工事(総価契約単価取決)				事 業 区 分		
工 種・種 別	細 別	規 格		単位	数 量	摘 要	
	舗装工[密粒度(再)13] (1.4m以上3.0m以下)	タックコート t=50mm	300.0	300.0	m2	300.0	
歩道舗装工	舗装工[細粒度(再)13] (1.4m以上)	プライムコート t=30mm	50.0	50.0	m2	50.0	
区画線工							
区画線	区画線設置(溶解式)	実線(15cm幅)1.5mm白	200.0	200.0	m	200.0	
	区画線設置(溶解式)	破線(15cm幅)1.5mm白	50.0	50.0	m	50.0	
仮設工							
交通管理工	交通誘導員B		18.0	18.0	人日	18.0	

単価取決表

入札時		請負比率						—
費目	工種	規格	単位	基準 単価	数量	単価率	取決単価	備考
本工事費								
	舗装工							
		安定処理;(バックホ) 施工箇所→ 路床 混合深さ→1m以下 固化材 使用量=1.5t/100m2	m2		100	0.679		施工 第0-0001号内訳書
		舗装版切断(アスファルト舗装版) As 舗装版厚→15cm以下	m		50	0.309		施工 第0-0002号内訳書
		舗装版破碎(アスファルト舗装版) ; 障害→無し;撤去厚→15cm以下	m2		650	0.096		施工 第0-0003号内訳書
		殻運搬 舗装版破碎 ;DID区間 無し L=3.5km以下	m3		36	1.113		施工 第0-0004号内訳書
		処分費 アスファルト殻 ;投棄量36 m3	式		1	58.291		施工 第0-0005号内訳書
		不陸整正 補足材料→有り (28mm以上34mm未満) 粒調砕 石 M-25,M-30,M-40	m2		50	0.135		施工 第0-0006号内訳書
		下層路盤(車道・路肩部) 全仕上 り厚→150mm 1層施工 再生ク ラッシャーラン RC-30,RC-40	m2		50	0.266		施工 第0-0007号内訳書
		上層路盤(車道・路肩部) 粒調砕 石 M-25,M-30,M-40 t=100 mm	m2		50	0.335		施工 第0-0008号内訳書
		基層(車道・路肩部) t=50mm 粗粒度アスコン[再](20);(2.35)	m2		100	1.030		施工 第0-0009号内訳書
		表層(車道・路肩部) t=50mm 密粒度アスコン[再](13);(2.35)	m2	○	700	1.000		施工 第0-0010号内訳書
		表層(車道・路肩部) t=50mm 密粒度アスコン[再](13);(2.35)	m2		300	0.990		施工 第0-0011号内訳書
		表層(歩道部) t=30mm 細粒度 アスコン[再](13);(2.15)	m2		50	0.731		施工 第0-0012号内訳書
	区画線工							
		区画線設置[溶融式] 実線 15cm t=1.5mm	m		200	0.193		施工 第0-0013号内訳書
		区画線設置[溶融式] 破線 15cm t=1.5mm	m		50	0.206		施工 第0-0016号内訳書
	仮設工							
		交通誘導警備員 B	人日		18	7.166		施工 第0-0019号内訳書

特記仕様書

この仕様書は、下記の工事に適用する。

工事名：市道繁昌谷郷線ほか 点々補修工事(総価契約単価取決)

工事場所：加西市内

工 期：契約日から令和 9 年 3 月 19 日限り

第 1 条 総則

本点々補修工事(総価契約単価取決)の施工にあたっては、設計書・契約書、並びに「兵庫県土木工事共通仕様書」「兵庫県土木請負工事必携」によるものの他、次の特記事項による。

第 2 条 単価率

基準単価を 1.000 として、その他の単価の単価率を決定する。

第 3 条 基準単価

予定数量に積算単価を乗じた金額が最も大きくなる工種単価を基準単価とする。

第 4 条 前払金

前払金は、対象外とする。

ただし、一般管理費等の補正については適用する。(前払補正係数=1.05)

第 5 条 施工手順

(1)受注者は、監督員から指示書にて、施工箇所・施工内容・使用材料等の指示を受け施工すること。

ただし、施工にあたり設計図書に記載されていない工法が必要となった場合は、監督員と協議し、指示を受けること。

(2)受注者は指示を受ければ速やかに施工し、施工が完了すれば監督員に連絡すること。
また、施工までに道路交通の安全確保上応急復旧が必要な場合は、監督員と協議し施工すること。

(3)受注者は、施工後成果品として、作業量及び作業内訳書、位置図・作業写真及び出来形展開図(数量計算含む)、作業量集計表をとりまとめること。

また、監督員から成果品の提出を求められたときは、速やかに提出できるように整理しておくこと。

第6条 工事写真

工事写真は、施工前・後毎の起点・終点・変化点等がわかるように、また、形状・寸法がわかるように撮影すること。

第7条 工事数量、単価、施工方法等に対する異議申し立て

契約数量については、あくまで予定数量であるため、著しく増減する場合がある。

その場合は、施工数量等について異議を申し立てることはできない。

施工方法にかかわらず、道路幅員で変更設計を行う。(小規模の場合、別途協議を行う)

不陸整正に関しては原則、補充材有り(粒調碎石 $t=30\text{ mm}$)で施工を行うこと。

これによりがたい場合は別途協議を行うこと。

第8条 区画線工について

溶融式区画線の規格は下記のとおりとする。

項目 種別	幅(mm)	厚(mm)	品質	備考
中央線	150	1.5	ビーズ混入 15~18% 撒 布 20 g/m	中央線 車線境界線
外側線	150	1.5	ビーズ混入 15~18% 撒 布 20 g/m	

第9条 一般瀝青材料について

(1)受注者は、アスファルト合材統一用紙を提出した加熱アスファルト混合物を使用する場合は、アスファルト混合物設計総括表、アスファルト混合物のバックデータ及び使用材料の試験成績表の写しを監督員に提出するものとする。

この場合、「土木工事共通仕様書」によらず、アスファルト混合物及び混合物の材料に関する品質証明書、試験成績書の提出および配合設計、試験練りを省略することができる。

(2)受注者は、アスファルト混合物事前審査委員会の事前審査で認定した加熱アスファルト混合物を使用 する場合は、事前に認定書(認定書、混合物総括表)の写しを監督員に提出できるものとする。

この場合、「土木工事共通仕様書」によらず、アスファルト混合物及び混合物の材料に関する品質証明書、試験成績書の提出および配合設計、試験練りを省略することができる。

(3)事前審査制度認定書による場合の「品質管理基準」は以下のとおりとする。

工種	種別	試験区分	試験項目	試験基準
ア ス		必須	土木施工管理基準	事前審査による認定書の提出

フ ァ ル ト 舗 装	材	その他	土木施工管理基準	
	プ ラ ン ト	必須	配合試験	
			混合物のアスファルト量抽出	土木施工管理基準「品質管理基
			混合物の粒度分布試験	準』に基づきプラントの自主管理
			温度測定(混合物)	による(注1)
			基準密度の決定	事前審査による認定書の提出

(注1)監督員の指示があった場合は、試験結果一覧表を提出するものとする。

第10条 建設副産物について

(1)「特定建設資材の分別解体等・再資源化等」

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)に基づき、特定建設資材の分別及び再資源化等の実施について適正な措置を講じること。

特定建設資材 廃棄物の種類	施設の名称	施設の所在地
アスファルト(破砕)	(株)新生興業 加西工場	加西市鎮岩町瑞ヶ谷 699 番地 7

(2)再生資源化等をする施設の名称及び所在地

上表については、積算上の条件明示であり受入施設を指定するものではなく、受注者は、県登録施設から搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき施工計画書に含め、監督員に提出しなければならない。なお、受注者の選定した施設が、積算参考条件と異なる場合においても設計変更を行わない。

ただし、上表の施設が工事発生後に県登録施設から登録抹消等により受け入れ困難となった場合は、設計変更を行う。

また、運搬距離は市役所から処分場までとし、運搬距離の変更に問わず設計変更の対象としない。

第11条 連絡体制について

常に連絡がとれる体制を確保しておくこと。

第12条 工期等について

本工事は、契約日から令和9年3月19日までの点々補修対応を行なうものとする。

